

聖隷福祉事業団運営の介護付有料老人ホーム「エデンの園」にて、  
**“非接触”で職員の業務負担を軽減しながら入居者の安心・安全な暮らしを高める**

## 専門医考案のクラウド型高齢者見守りシステム 「ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.」を、5施設で3月より導入

～既存の基幹システム「Eden Total System」との連携によりICT化を加速、  
 あらたな介護サービスの在り方を創出しながら「聖隷DX」を推進していきます～

全国1都8県162拠点において、医療・保健・介護・保育・障がい者施設などの事業を展開する、社会福祉法人 聖隷福祉事業団（法人本部：静岡県浜松市／理事長：山本敏博／以下、聖隷）は、入居者の快適な介護居室生活と介護職員の負担軽減に向けて、介護付有料老人ホーム「浦安エデンの園」ほか計5施設に、エコナビスタ株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：渡邊君人）が提供する専門医考案のクラウド型高齢者見守りシステム「ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.」を、2021年3月より導入しました。

聖隷は、現代シニア世代が求める住まいと充実した介護サービスの継続、介護居室の入居者を支える介護職員の負担軽減を図りながら、あらたな介護サービスのあり方をICT・IoTの活用により創出します。



### <「ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.」導入イメージ>

#### 【「ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.」による導入効果と活用方法】

「ライフリズムナビ<sup>®</sup>+Dr.」は、80施設・5,000名に利用されている専門医が考えたクラウド型高齢者見守りシステムです。居室ベッドのマットレスの下に取り付けた非接触睡眠センサーや介護居室内に温湿度センサー、天井やトイレへ人感センサーを配置。睡眠データ、温湿度データ、活動量データを取得し、介護職員に代わり身体状況や居室の活動状況を見守ります。

“非接触”であるため、入居者のプライバシーを確保することができるとともに、居室内の生活情報についても、従来より介護職員が使用しているエデンの園基幹システムEden Total System（以下、ETS）に自動的に記録させる機能により、職員の記録業務の負担軽減にもつながります。

夜間帯2時間ごとの定時巡視業務・記録業務の入力時間が大幅に削減されることで、ケアの必要な入居者へ必要な時に介入する介護サービスへの質的転換をはじめ、夜勤職員の休憩時間が安定して確保できることによる業務の負担軽減を図ります。

今回は、浦安エデンの園ほか計5施設の介護居室の一部の導入となりますが、今後、全国にあるエデンの園にも導入を進め、ICTを活用しながら、入居者により安心・安全な暮らしを提供していきます。



### <各種センサーからの取得データイメージ>

## 【今後の拡張について】

今後は、施設内にサーマルカメラを設置し、体温計測、マスク着用の有無の判別を表示させるほか、ETSへ計測した体温を自動記録させていくことも計画しています。サーマルカメラには顔認証機能が搭載されているため、今後は、食事時の喫食データに連携させることも可能です。将来的には、「ライフリズムナビ®+Dr.」を、介護居室だけでなく一般居室にも提供していくことを検討しています。

聖隷は、中期事業計画時にまとめた「Vision2025」にて推進している「聖隷DX(※)」に向けて、「ライフリズムナビ®+Dr.」で取得したデータとETSで入力された記録データを有効活用していきます。介護報酬改定においても求められる科学的介護への対応にとどまらず、少人数であっても質の高い介護サービスの提供を可能にしながら、効率性の高い業務体制を構築し人材不足を根本から変えるビジネスモデルを確立していきます。入居者・介護職員だけでなく、ご家族はもとより、連携する事業所・機関にも安心できる「聖隷DX」を構築していきます。

(※) DX：デジタル・トランスフォーメーション

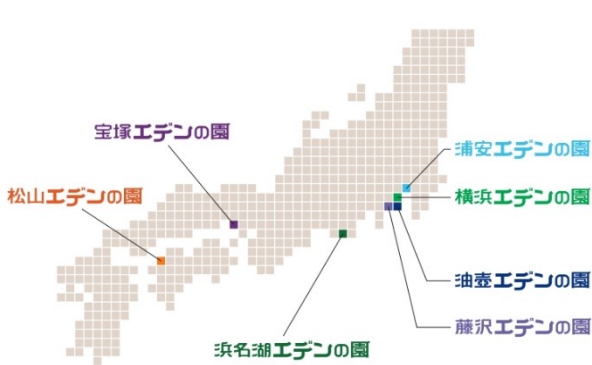
## 《エコナビスタ株式会社 会社概要》

住宅設備機器の一括制御技術を基礎に、大阪市立大学医学部疲労医学講座の研究成果を応用させることで、快適、安全な理想空間を創造するスリープテックベンチャー企業です。

- 設立：2009年11月18日
- 資本金：4億7,376万円（資本準備金含む）
- 所在地：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-1 KKDビル6F

## 有料老人ホーム「エデンの園」とは

～浜名湖 宝塚 松山 油壺 浦安 横浜 藤沢 全国7エリア8施設からなる有料老人ホームです～



エデンの園は、聖隷福祉事業団の創始者 長谷川保の構想から始まった「高齢者のための施設」です。高齢化社会の到来を予見して、1963年(昭和38年)に老人福祉法が公布され、全国に特別養護老人ホームが数多く登場しました。

しかし、1970年代に入ると老人の孤独死が大きな社会問題として出現し、聖隷福祉事業団は高齢者にとって楽しく生きがいのある安心した生活の場が必要だと考え、1973年(昭和48年) 聖隷三方原病院の隣接地に有料老人ホーム「浜名湖エデンの園」を完成させました。エデンの園は、世界一の長寿国となったわが国の高齢者ケアの進むべき方向を探り、さらなる充実を図っています。

## 社会福祉法人 聖隷福祉事業団の概要

法人名	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 (せいれいふくしぎょうだん)	
創立	昭和5年(1930年)5月	
基本理念	キリスト教精神に基づく「隣人愛」	
代表者	理事長 山本 敏博 (やまもと としひろ)	
所在地	静岡県浜松市中区住吉2丁目12番12号 (法人登記)	
事業内容	1.医療事業 (病院・診療所・ホスピスなど) 2.保健事業 (健康増進・健康診断・人間ドック・疾病予防・労働環境測定など) 3.福祉事業 (特別養護老人ホーム・身体障がい者支援施設・救護施設・無料または低額診療・保育事業・有料老人ホーム事業など) 4.介護サービス事業 (介護老人保健施設・通所事業・訪問看護ステーション・在宅訪問事業など)	
事業規模	施設・事業数	162施設・353事業 (2021年2月現在)
	職員数	16,145名 (2020年12月現在)
	サービス活動収益	約1,195億円 (2019年度)

### <本資料に関する報道関係者様からのお問合せ先>

【聖隷福祉事業団】広報事務局 (プレイブ内) 担当：田嶋、阿部

TEL：03-6441-3656 / FAX：03-6441-3679 / 携帯：090-8515-8382 (田嶋) mail：tajima@prabe.jp